



第20回



情言実行
発表会

令和7年1月21日(火)
午後1時30分～午後4時45分
所沢市役所8階大会議室



目次

有言実行発表会とは.....	1
発表会スケジュール.....	2
審査ルール説明.....	3
発表事例一覧.....	4
①一致団結！健康増進普及月間イベント.....	5
②オープンデータや庁内データを利用した QGIS（評価図システム）の活用.....	7
③固定観念に捉われない！要綱改正方法の変更.....	9
④届け！！！情報発信するうえで大事なこと.....	11
⑤“役所っぽい”から“伝わる”チラシへ.....	13
⑥自治体DXサービス「チラデジ」の活用.....	15
⑦さあ！魅力あふれるカルチャーパークへ ～our approach to make Culture park better～..	17

⑧安全衛生ビデオ学習会～視聴時間の自由化～.....	19
⑨病床利用率の向上への取組み.....	21
⑩3課共同運営SNSところんばす	
“3課”寄れば文殊の知恵.....	23
⑪障害者施設との協力による動画編集の外部化.....	25
⑫スマホは世代を繋ぐ架け橋！	
富岡シニアスマホ学園.....	27
⑬簡単リノベで空間活用！学習スペース(仮).....	29
一人一改善表彰事例.....	31
職員提案表彰事例.....	33

有言実行発表会とは

改革・改善活動を全庁的に広げていくため、改革・改善の実例や工夫した事業などの成果を共有する場です。

職員や組織が主体的に改革改善を進め、実践していくことを重視しており、優良事例を広げ、組織に浸透させるために「有言実行発表会」を開催しています。

平成16年度から始まり、今回で第20回を迎えました。

職員一人ひとり、またはグループ等が、自らの業務を主体的に改善する「一人一改善」では、今年度750件もの事例報告がありました！

その中でも、本日発表する13事例は厳選された事例です。改善のきっかけやプロセスにも注目していただくことで、皆さんの業務を改善する気づきを与えてくれるはずです。



発表会スケジュール

No.	内容	開始時間	備考
1	開会	13:30	
2	市長挨拶	13:31	
3	趣旨説明等	13:36	招待自治体紹介、資料確認、趣旨説明
4	スケジュール説明	13:40	
5	ルール説明(審査について)	13:42	
6	第1ピリオド 事例発表×7グループ (発表時間5分・交代時間4分)	13:47	
7	*休憩*	14:54	
8	第2ピリオド 事例発表×6グループ (発表時間5分・交代時間4分)	15:04	
9	*休憩*	15:58	
10	一人一改善 紹介&表彰	16:08	優秀賞(1事例) 奨励賞(2事例)
11	職員提案 紹介&表彰	16:18	優秀賞(1事例) 奨励賞(2事例)
12	審査結果 発表&表彰	16:28	優秀賞 来賓特別賞 市長賞 有言実行大賞
13	市長講評	16:38	
14	閉会	16:44	
15	終了	16:45	

審査ルール説明



▶ 審査員

- ・市長を含む常勤の特別職の職員
- ・部長級職員
- ・他自治体・団体などからお越しいただいた来賓の方々

▶ 審査基準

- ①効果持続性 …市民サービスの向上や財政効果及び、改善効果の長期的な持続が期待できるか
- ②汎用性 …発想や手法を他の業務に応用することが期待できるか
- ③プレゼン力 …発表が簡潔で分かりやすく、聞き手の業務改善に対する意欲の向上が期待できるか

審査員の皆様には、これら3つの審査基準ごとに1～5点、合計15点満点で採点をしていただきます。

▶ 審査手順

－以下の手順で審査・集計し、賞を決定します－

- ①各発表の終了後に、投票フォームにて採点、投票をしていただきます
- ②すべての発表終了後に、委員が投票の集計を行います
- ③合計得点などをもとに、以下の各賞を決定します

- ◆有言実行大賞 … 評価が最も高かった事例
- ◆市長賞 … 市長の評価が最も高かった事例
- ◆来賓特別賞 … 来賓の方々の評価が最も高かった事例
- ◆優秀賞 … 上記以外で評価が最も高かった事例

※事例ごとに受賞できる賞は1つです。重複して受賞することはありません。

なお、持ち時間(5分)を超えた場合は、合計点数から減点します。

また、発表開始から4分30秒の時点で、1回ベルを鳴らして時間経過をお知らせします。持ち時間5分を経過した場合には2回ベルを鳴らします。

発表事例一覧

第1ピリオド

1	健康づくり支援課	一致団結！ 健康増進普及月間イベント
2	資産税課	オープンデータや庁内データを利用した QGIS（評価図システム）の活用
3	文書行政課	固定観念に捉われない！ 要綱改正方法の変更
4	こども政策課	届け！！！ 情報発信するうえで大事なこと
5	マチごとエコタウン 推進課	“役所っぽい” から “伝わる” チラシへ
6	広報課	自治体DXサービス 「チラデジ」の活用
7	公園課	さあ！魅力あふれるカルチャーパークへ ～our approach to make Culture park better～

第2ピリオド

8	上下水道局 総務課	安全衛生ビデオ学習会 ～視聴時間の自由化～
9	市民医療センター 看護科	病床利用率向上への取組み
10	産業経済部	3課共同運営SNSところんぶす “3課” 寄れば文殊の知恵
11	障害福祉課	障害者施設との協力による 動画編集の外部化
12	富岡まちづくり センター	スマホは世代を繋ぐ架け橋！ 富岡シニアスマホ学園
13	社会教育課	簡単リノベで空間活用！学習スペース(仮)

1 改善のきっかけ

健康が大切と分かっているにもかかわらず、ついつい後回しにしがち。『一人でも多くの市民に興味をもってもらいたい』『生活習慣改善の重要性を広く届けたい』という思いから、魅力ある効果的なイベント実現に向けて「連携」を強化。

2 改善の内容

9月の健康増進普及月間イベントを健康推進部内で共同開催し、市民の健康増進に向けた普及啓発を行った。また、民間企業とも連携した。

3 改善の効果

多職種や民間企業との連携により健康増進に関する取り組みや情報を幅広く周知できた。多くの市民から「様々な情報が得られた。」「普段の生活習慣を振り返る機会となった。」との声が聞かれた。

健康増進普及月間の様子

多職種や民間企業との連携により、
健康増進に関する取り組みや情報を広く周知



健康づくり支援課



保健医療課



国民健康保険課



民間企業と連携した測定



2日間で延べ284名の方が参加され、
健康増進に向けた呼びかけができた。

資産税課

オープンデータや庁内データを利用した
QGIS（評価図システム）の活用

1 改善のきっかけ

紙ベースでの情報管理が多く、机の上に収まりきらず、紙と紙を交互に見ながらの作業のため、ミスも起こりやすかった。デジタルデータについても、複数のアプリを使用するなど、非効率的だった。地理情報システムの導入コストが数年で数千万円規模ということもあり、ローコストで使用できるものを探していた。

2 改善の内容

フリーソフトの地理情報システム“QGIS”を導入し、これまで紙で管理していたデータをデジタル化。これまで別々のアプリケーションを使用していた航空写真と評価図（土地の評価をするための地図）についても、QGISのみで使用できるようにした。

3 改善の効果

レイヤ機能により複数の情報を1つの画面で完結でき、ほぼ紙ベースでの図面等の使用が0に。その結果作業効率が大幅に向上。ミスも起こりにくくなり、住民サービスの向上へつながった。また、ノーコストのため、大幅なコスト削減にもつながった。

簡単・便利・お手軽！

誰でも使える

地理情報システム QGIS（フリーソフト）

0

円
税込

やす～い

業務効率化！

土地グループ
野口 社長

土地グループ
中村 歌手

1 改善のきっかけ

所沢市における要綱の改正本数は200～300本/年。要綱改正時には「改め文」＋「新旧対照表」が必要。着任1年目（例規業務未経験）の職員が「両方セットで必要？」と固定観念に捉われずに疑問を投げかけた。

2 改善の内容

要綱改正時の「改め文」＋「新旧対照表」セットを、国や他自治体の方向性等も確認した上で、「新旧対照表」のみに変更！！

3 改善の効果

- ① 要綱改正を起案する原課の職員、要綱改正をチェックする法務推進室職員双方の業務負担を軽減（年600時間以上に相当！）
- ② 年間数百枚単位でのペーパーレスを実現！

固定観念に捉われない！ 要綱改正方法の変更

明治維新以来、我が国の法改正は「改め文方式」。
しかし、「改め文」のみでは、改正により条文がどう
変更されているかがひと目で分かりにくいいため、
「**新旧対照表**」を**セット**で作成するのが**伝統**。

所沢市の要綱改正でも「改め文」+「**新旧対照表**」が
「**当たり前**」だった・・・

でも

地方自治法
第2条第14項 地方公共団体は、その事務
を処理するに当つては、住民の福祉の増進に
努めるとともに、
最少の経費で最大の効果を挙げるよう
にしなければならない。

ここで

固定観念を打ち破れ！

最小の経費とは、
思い切って「やめる」
ことも含むのでは？

結論

要綱改正は「**新旧対照表**」のみに**変更！**

年間労働時間**600時間の削減**+**ペーパーレス**が実現！

People illustrations by Storyset

1 改善のきっかけ

LINEを活用し若者向けの情報を配信してきた。しかしこの情報は若者が求めている情報なのだろうか、市が伝えたい情報を流し相手に伝えた気になっているのではないか。と考え、若者がどんな情報をもとめているか直接若者に聞いてみることにした。

2 改善の内容

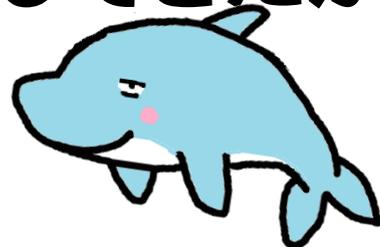
若者から聞いてみた結果を庁内に共有し、アイデアを募集した。
若者の声、庁内での照会結果をもとに若者のニーズにあった情報を配信！！

3 改善の効果

配信後に利用者が増えた等担当課から嬉しい報告が寄せられた。
またアンケート形式を紙媒体→LINEに変更したところ回答数が倍以上に増え、“若者に届いている”事を実感した。

LINEを活用し

若者向けの情報を配信してきたが
若者に伝わってイルカ？



伝えたい情報だけを流していない
ですか

どんな情報を求めているか知ってい
ますか



若者の声、
庁内の協力を得て
配信内容を
見直してみました！



所沢市こども・若者情報チャンネル
友だち追加
よろしくお願いします！



1 改善のきっかけ

イベントや事業ごとにさまざまなチラシを作っているマチごととエコタウン推進課。慣れないチラシ作成に苦戦しながらも出来上がったのは、文字だらけでいかにも「役所っぽい」チラシ…。「時間をかけたのにこれじゃ伝えたいことが伝わらない…！」そんな担当者の苦悩を解消するべく、改善を始めた。

2 改善の内容

- デザインのスキルを生かし、課内のチラシ作成をサポート
- 所属を飛び出し、職員課と連携して「職員向けチラシデザイン研修」を開催
- デザインの相談を引き受ける「お助け人登録制度」に登録

3 改善の効果

- 事業担当者のチラシ作成の負担を軽減！
- 分かりやすいデザインで、見栄えだけでなく「伝わる」チラシに！
- 職員研修で庁内のデザイン力を底上げしつつ、お助け人登録制度で各課のお困りに随時対応！

ISSUE

イベントや事業の周知のたびに 時間と労力がかかるチラシ作成

担当者の苦勞…

- ✔️ 正直、事業の企画や調整に時間を使いたい…
- ✔️ チラシなんて作ったことないし…
- ✔️ 作ってみたけど文字ばかりでなんか微妙…



SOLUTION

得意なデザインのスキルを生かして 課内のチラシデザインをサポート！

— Before —

チラシ作成以外の
膨大な事務

不慣れなチラシ作成

文字だらけの
役所っぽいデザイン



デザインが得意な職員が
チラシ作成を代行！



— After —

他の事務に
時間を使える！

チラシ案がなくても
ゼロから代行！

見栄えと
分かりやすさがUP！



職員へのデザイン研修・お助け人登録制度で
全庁のチラシを「**伝わる**」チラシに！

1 改善のきっかけ

市の情報発信への満足度は55.8%（18～29歳では29.2%）。かつ市民が最も求めているのは「イベント情報」。つまり、埋もれている魅力的なイベントの情報発信を強化すると、住民満足度がアップ！

2 改善の内容

PIAZZA社と連携協定を締結。市が提供した紙のイベントチラシを生成AIがデジタル化し、「チラデジ」に掲載。負荷なく一つのWEBサイトにイベントをまとめられるように。市民の方も掲載可！

3 改善の効果

- 掲載者 ▶ 既存のチラシを送るだけで手間なく掲載
- 利用者 ▶ 一つのサイトで完結して便利
- 両者 ▶ 需要と供給がマッチして、WinWin♪
- 市 ▶ 所沢市の魅力を再発見&シビックプライドの醸成&地域の活性化↑↑



チラデジ

by PIAZZA

はじめました。

広報マスコット
ひばりちゃん



	市民が欲しい情報
1位	イベント情報

あやわっ



参考：所沢市市民意識調査、自治体広報戦略のあり方に関する調査研究



その悩み、チラデジにお任せください！



イベント情報が
まとまってる！

日付・駅・カテゴリ
で検索できる！



チラデジで
もっと所沢を
盛り上げたいね！



生成AIが紙のチラシ
を楽々デジタル化！

イベントの集客に
つながるかも！

チラデジ/



情報掲載用/



1 改善のきっかけ

R4年3月に完成した公園『所沢カルチャーパーク』。
大型遊具&キャンプ場で普段にぎわっていますが、
キャンプ場利用者から改善のご意見がちらほらと...
そこから『**キャンプ場**』にフォーカス。
改善することにした。

2 改善の内容

ひと口にキャンプといっても、ソロ・家族・友達など
利用者の参加人数によって求められる区画の広さは
異なるものであった。所謂“ニーズの多様化”である。
そういった“ニーズの多様化”に適合するため、
広さがそれぞれ違う『**使い方いろいろ“新区画割”**』
を整備した。

3 改善の効果

利用者トラブルの減少、リピーターの増加に見られる
満足度向上などの効果があった。
また利用者から『**使いやすくなった**』など
お褒めの言葉も頂戴し、職員の意欲も向上した。

所沢カルチャーパークキャンプ場

無料



専用炊事場
アリ

駐車場からのアクセス
良好

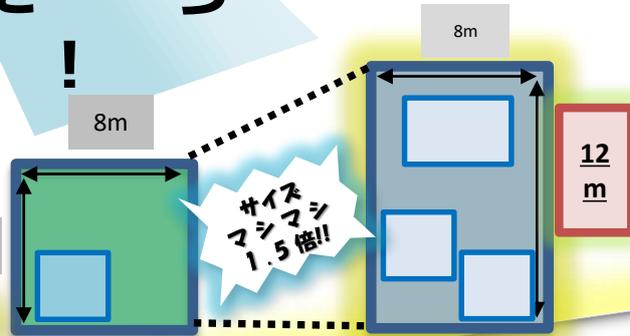
でも...

大人数で
試したらせまくな?



変
え
る
な
ら
い
ま
だ
!

グレード
アップ!



こんな
自由な
使い方だって
できちゃう!

大人数でも
安心!

規模別に区画割を
作り直した!

ユニバーサルカラーで
どなたさまでも見やすい!





上下水道局総務課

安全衛生ビデオ学習会 ～視聴時間の自由化～

1 改善のきっかけ

ワーク・ライフ・バランスの充実のために、職員の健康増進を図りたい、そのためには、例年60%程の安全衛生ビデオ学習会の参加率を改善したいと考えた。

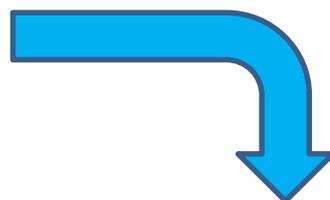
2 改善の内容

学習会では、機器の準備からビデオの再生まで総務課で行っていたため、1日2回、2日間で計4回が限界であったが、ビデオの再生を職員に任せることで、1日13回、2日間で26回開催することができた。

3 改善の効果

平均参加率が、73%と例年に比べ、13%増加した。他にも、次の学習会の内容について積極的に要望があがるなど、職員の意識に変化もみられた。

安全衛生ビデオ学習会 ～視聴時間の自由化～

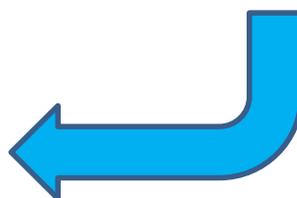


時間という概念からの解放



定刻を廃止し、1日中視聴可能に！

↓
隙間時間に自身で再生し視聴ができる。



Win - Win



コスト0で 



参加率UP↑

事務負担の軽減

職員の意識改善

1 改善のきっかけ

入院収益を増やし、安定した病院経営を図りたい。そのため、『病床利用率の向上』を目標に掲げるとともに、関係機関に市民医療センターの病棟の特色や役割を知ってもらおうと考えた。

2 改善の内容

地域の医療、介護機関の職員を招いて地域交流会を開催し、医師の講演や看護師による事例発表を行った。また、院内においては、急性期一般病床の一部を地域包括ケア病床に転床するなどしてベッドの効率性を高めた。

3 改善の効果

地域の医療機関などからの入院・転院患者が増え、病床利用率が上昇し、病院経営が改善された。入院患者が増えたことにより、看護師の業務負担は増えたが、病棟に活気が出て、働く意欲が増した。

未来を見据えた病院経営改善への挑戦

病床利用率向上のための取組み

入院申請件
数の増加

入院時調整
の簡略化

サービスの
維持・向上

ベッドコント
ロール改善

取組！！

収益・病床利用率向上

産業経済部

3課共同運営SNS

ところんぶす

“3課”寄れば文殊の知恵

1 改善のきっかけ

市民向け情報発信SNSとしてイベント情報や所沢の“旬”な情報を発信しても「フォロワー数」・「いいね数」が伸びない…

我々の情報は、発信しているだけで本当に市民へ届いているのだろうか！？

2 改善の内容

- ・3課の担当が楽しんで**投稿**

→担当が楽しむことで見ている人も楽しく♪

- ・プロアカウント化による**インサイト数値の可視化**

→フォロワー数やインプレッション数を数値化することでどんな情報が求められるか明確化！

- ・**カジュアルな投稿で投稿数を増加**

→より多くの情報を市民に向けて発信することが可能に！

3 改善の効果

フォロワー数が約7か月で**2倍以上**

投稿数・いいね数の**増加**

担当者の**モチベーションアップ**！



情報発信PT ところんぶす



OPPORTUNITY
～きっかけ～

我々の情報は、発信しているだけで本当に届いているのだろうか...
我々の情報は、発信しているだけで本当に届いているのだろうか...

ACTION
～行動～

GO 3課でたのしく!

情報の数値化

投稿は
カジュアル

RESULTS
～結果～

そのほか・・・

フォロー数は
2倍以上

投稿数は6倍以上



FOLLOW ME!!



@TOKORONBUS

1 改善のきっかけ

手話を広く周知するため、「手話トーク」と称した動画を市職員が編集し公表していたが、編集作業に多大な時間と労力がかかり、他の業務が滞ることがあったため、編集の効率化などを検討していたところ、ある病院では障害のある方に依頼して編集作業を仕事として行っていることを知った。

2 改善の内容

所沢市にある障害者が働く施設のうち、動画編集を得意とする施設を探し、役割分担などを調整し、動画編集をお願いしたところ、素晴らしい作品を作成してもらうことができた。

3 改善の効果

職員は本来取り組むべき業務に集中することができた。そして、障害者の社会参加の機会を提供することができ、作品を通じて、障害者も素晴らしい仕事ができるという、障害者への理解を広めることに繋がった。

動画編集のプロセスの革新がもたらす効果

BEFORE



- ・編集作業
- ・業務の滞り
- ・動画の公開etc

所沢市



一方通行だと...



社会

繋がりが理解が弱い

AFTER

- ・ICTの活用、他
- ・仲間の意識の変化



所沢市

- ・繋がり
- ・周知
- ・連携
- ・協力
- ・共同作業

- ・繋がり
- ・理解
- ・連携



就労支援事業所

- ・繋がり
- ・周知
- ・理解



共生社会

富岡まちづくりセンター

スマホは世代を繋ぐ架け橋！
富岡シニアスマホ学園

1 改善のきっかけ

DXの推進に伴い、シニア世代を中心としてデジタルデバイド問題が発生している。実際に県のとある事業がアプリを用いる様になった際、まちセンの窓口には悲鳴を上げる市民が多く押し寄せた。これをきっかけとして、当事業は始まった。

2 改善の内容

スマホのプロである「学生」たちをボランティアとして募り、スマホの相談会を実施した。募集に際しては、kintone及びFormbrigeを用いることで、職員も学生も楽々スムーズに事務や応募を行うことができた。

3 改善の効果

高齢者 …スマホのお悩み解決、世代間交流
学 生 …社会経験、地域貢献、世代間交流
まちセン…情報格差解決、地域振興
以上のwin-win-winがゼロ予算かつ職員負担ほぼなしで実現した！



スマホは世代をつなぐ架け橋

富岡シニアスマホ学園



ここは所沢某所 それぞれこんな悩みを抱えていました...

就職活動にも使えるし
ボランティア活動が
したい

学生

これといった
特技はないけど、
何かボラやりたいな



スマホ講座を開きた
いけど、職員の人数
も予算もスマホの
スキルも足りない

まち
セン

講師はどう
したらいい
んだ



参加したい事業が
あっても申し込み
ができない

高
齢者

スマホはあるけど
使い方がわからない



※学生の時に力をいれたこと

ハードル低くて助かる
スマホで簡単に申し込
めるし、スマホの扱い
なら得意♪

学
生



申込サイトが簡単に
作れる!
申込情報が自動で
データ化!
名簿も簡単に作れ
る!

控えめに言って神!

ま
ち
セ
ン



キントーンを使用した結果



悩みは私が解決
してやろう!

そこに現れたのがキントーン!

違うイベ
ントもお
願ひしよ
う♪

そ
の
後

ま
ち
セ
ン

ありが
た
い!



ダメなら
断るのも簡単だし

「参加します
」で送信!

学
生



結
果



高
齢者 スマホの悩み解決
世代間交流

学
生 学生ボラ 社会貢献
地域貢献
世代間交流

ま
ち
セ
ン 地域振興
情報格差解決 28



アル
バ
ム
を
...



孫
に
写
真
を
...

こうして学生ボランティアを
募集し、「富岡シニアスマホ学
園」が開校されました

1 改善のきっかけ

生涯学習推進センターの利用者の主な年齢層は高く、若い世代の利用が少ない状況であった。この現状を改善し、幅広い世代で利用できる場所にしていきたいと考えたことがきっかけである。

2 改善の内容

2階コミュニティホールと1階談話コーナーの空きスペースに自習や作業ができる空間を作成した。朝から夜まで申請や登録不要で利用することができるため、学生も気軽に訪れることのできる環境にした。

3 改善の効果



学校・仕事帰りの学生・社会人が利用するため、若い世代の施設使用者が増加した。未活用のスペースを工夫することによって無駄な空間を減らすことができた。

簡単リノベで空間活用! 学習スペース(仮)

施設の中に必ずあるはず…!

ちょっとしたスキマスペース



創意工夫 & 資源活用 & 計画力



コスト0 職員の負担0で!

気軽に立ち寄れる学習スペースに

スタイルに合わせて利用できる2か所のブース!



1階
談話コーナー横

利用時間:午前9時~午後9時
利用方法:窓口で番号札を受け取り、退室時に返却



2階
コミュニティホール

利用時間:午前9時~午後5時
申込不要・飲食可能



実施日

祝日、年末年始除く毎日

“一人一改善”表彰事例

☆一人一改善とは☆

一人一改善は、自分の業務に関する改善の取組みのことです。

各職場における個人やグループでの業務改善事例（工夫して実践できた事例）を集め、庁内で情報を共有し、他の所属でも参考になる事例は推奨事例として改善を広めています。

今年は優秀賞1事例、奨励賞2事例となりました。



優秀賞

『竣工届の提出のオンライン化』

道路維持課 北岡主任

【概要】

道路占用工事完了後に提出される「竣工届」を、電子申請システムを用いてオンラインで提出できるようにした。

奨励賞

『牛乳パックのストローレス化を進めた』

保健給食課 西村栄養士

【概要】

児童生徒の環境・資源保護の意識を高める取り組みとして、学校給食の牛乳にストローレスパックを導入。児童生徒の自主性を尊重し、ストローレスにするかどうかを選択できるようにした。

一人一改善

奨励賞

『庁内公用申請書の統一化』

市民課 前原主任
近藤主事

【概要】

市民課で受ける住民票・戸籍謄本・戸籍の附票の申請書について、別々に用意していた申請書を1つの様式にまとめ、また、パソコンでの入力・印刷を可能にした。

“職員提案”表彰事例

☆職員提案とは☆

本市の行う事務に関し、広く提案を求めることにより、職員の事務改善意欲を高めるとともに、効率的な行政運営に資することを目的としています。

また職員提案は、「事務能率の向上」「市民サービスの向上」「経費の削減」「収入の増加」「環境保全又は環境負荷の軽減」といった視点で、市の行う事務のすべての部門について、いつでも単独又は共同で行うことができます。

今年は優秀賞1事例、奨励賞2事例となりました。



優秀賞

『ネーミングライツについて 統一方針の導入を』

建設総務課 荒幡主任

【概要】

企業が宣伝のためにお金を払って公共施設に自社の名前やブランド名などをつける「ネーミングライツ」を導入し、安定した歳入を増やす。

奨励賞

『来たりくる有事、現実的に備えるために』

契約課 木村主任

【概要】

有事の際に開設される避難所の参集職員について、避難所の近隣に居住する職員を配置し、有事の際に迅速かつ適切な対応ができる体制を整える。

職員提案

奨励賞

『いざその時に備えた知識をつける！

予算・財務関連事務研修の実施』

まちごとエコタウン推進課 栗林主任

【概要】

一定の職位になるとどの部署でも必要になる予算関連事務について、早いうちから知識を持ち、スムーズに実務をこなせるよう、主査・主任、さらに希望があれば主事に対して、予算や財務関連事務の研修を実施する。

令和6年度有言実行推進委員会

◎・・・各役割のリーダー

No.	所属	職名	氏名	役割
1	議会事務局	主任	並木 大和	広報
2	選挙管理委員会事務局	主任	西原 萩子	◎審査
3	資産税課	主任	大月 将也	サブリーダー
4	柳瀬まちづくりセンター	主事	下馬場 裕斗	リーダー
5	高齢者支援課	主事	河野 勇暉	管財
6	保育幼稚園課	主任	石井 友美	◎管財
7	健康づくり支援課	主任	三好 優菜	審査
8	環境対策課	主任	東條 史織	企画
9	農業振興課	主任	加藤 建	◎企画
10	所沢駅西口区画整理事務所	主任	山田 智花	広報
11	道路建設課	主任	佐藤 翔太	◎司会
12	市民医療センター放射線科	技師	松村 彩恵	審査
13	経営課	主事	久保 未来音	司会
14	スポーツ振興課	主任	青木 陽平	広報
15	スポーツ振興課	主事	松山 佳樹	◎広報

事務局

経営企画課

第20回

有言



発行 有言実行推進委員会
企画 所沢市経営企画部経営企画課